

3人制バスケットを体験

城山地区児童ら参加

宇都宮

【宇都宮】城山地区を拠点に活動する地域スポーツクラブ「ジョイスपोしろやま」(大柿清会長)は19日夜、城山中体育館で3人制バスケットボール「3x3」

3(スリーエックススリー)の体験教室を開いた。会員の小学生など33人が参加した。県バスケットボール協会の講師を招き、学年や経験別に分かれ、ボールの扱い方や3x3のルールを教わった。



経験者チームによるデモンストレーションゲームを全員で見学した後、プロの大会でも試合の間に行う「フリースローチャレンジ」を開催。仲間たちと決まったシュート本数を数えるなど、児童らは終始楽しんで楽しんでいた。

本を決め、景品の3x3専用ボールを受け取った明保小2年小野友晴君(8)は「楽しかった。ボールは遊ぶ時に使っていきたい」と話していた。(稲葉雄大)